

地域×元氣!

地域おこし協力隊

退任のごあいさつ みうらよしこ 三浦美子隊員

3月末で地域おこし協力隊を退任しました。

2023年に新見に移住し、初めての環境で最初は不安だらけでした。そこから本当に多くの方に支えていただき市内でさまざまな活動を行うことができました。

観光というテーマを通じて、市外から新見を訪れてもらえるイベントを企画し、にぎわい創出や関係人口の増加を目指して取り組んでまいりました。

その過程で、新見の魅力や情報発信なども行い、さまざまな効果を実感することができました。

本当に微力ではありましたが、少しでも地域の活性化に寄与できていたらうれしいです。

また、自分自身の課題もたくさん見えてきたことで、もっと成長して地方創生に貢献できるよう



にならなければならないようにもなりました。そして新見に恩返しできればと思います。

活動していく中で、多くの方に協力していただき、新見の皆さんの優しさに感激する日々でした。どれも一人でできたことなどありません。

ここで経験したこと、出会いの全てが私のかけがえのないものになりました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

2年間大変お世話になりました。本当に本当にありがとうございました。

閭移住・定住推進課 ☎726114

地域×元氣!

地域おこし協力隊

新見民謡フェスを 開催しました!

新見市に残る民謡をアーカイブ化[※]し、後世へ継承していく活動をしている造酒耕平^{みきこうへい}隊員。

造酒隊員が主宰する新見音泉企画は、3月30日に「新見民謡フェス」を開催しました。

今年は、城山公園と御殿町センター前広場の2ステージを会場とし、太池邸では「世界民族楽器ワークショップ」もあわせて開催しました。

当日は、市内外から民謡グループや吹奏楽、ちくわ笛、うらじゃ、子供神楽など、幅広いジャンルの20団体がパフォーマンスを繰り広げ、約350人の参加者でにぎわいました。

参加団体のなかには、日本遺産に登録されている鳥取県の「因幡麒麟獅子舞」^{いなばきりんししまい}や広島県の向泉芸能保存会^{むこういずみ}による「向泉田楽」など、本市では普段見ることのできない団体もあり、来場者は伝統的な演舞を堪能していました。



「季節外れの雪が舞う中での開催となったが、親子連れの姿もあり、幅広い世代に民謡などの魅力を伝えられたと思う。次も楽しみにしているという声もいただいたので、頑張っ^て続けたい」と造酒隊員。

新見音泉企画では、多彩なジャンルに触れることができるイベントを随時開催していますので、ぜひインスタグラムの情報をご覧ください。

※アーカイブ化…カセットテープなどのアナログの音源を長期間安全に管理、保存するためにデータ化すること



新見音泉企画
インスタグラム

問移住・定住推進課 ☎726114

地域×元氣!

地域おこし協力隊

神代和紙の魅力をPR

皆さん、初めまして。4月に地域おこし協力隊に着任した土屋千尋です。

私は、新見の暮らしの魅力発信、そして、新見の伝統工芸である「神代和紙」を暮らしに取り入れる提案をしたいと思い、協力隊になりました。

早速、4月20日には、岡山大学に在学中から関わっていたイベント「TEDx Okayama University」にて、神代和紙でできたコーヒーフィルターと、それで淹れたコーヒーの販売を行いました。

神代という文字を見て来てくださった新見出身の方や、いぶきの里に行ったことがあるという留学生、神代和紙を使ってみたいという書道家の方など、多くのお客さんが新見市や神代和紙に興味を持って話しかけてくださいました。岡山大学の学長も来店して下さり「他のフィルターで淹れたコーヒーと飲み比べて、違いを感じられる」との感想をいただきました。



イベントの様子
(真ん中が岡山大学の学長、右が土屋隊員)

新見市に通い始めて3年がたち、ようやく移住することができてうれしく思っています。地元の皆さんが愛する新見の魅力や神代和紙の魅力を多くの人に届けられるよう、取り組んでいきたいと思っています。

また、Instagramも開設しました。これからページを充実させていきますので、フォローをよろしくお願いします。



土屋隊員
Instagram

地域×元氣!

地域おこし協力隊

新見のイイモノ・イイトコ全国へ

4月から地域おこし協力隊として着任しました
いちたけ ゆたか
市竹 裕と申します。

もともと田舎暮らしをしたいと思い移住先を探していたところ新見市を知り、何度か訪れるうちにここで何か新しいことができたと思うようになりました。

私は関西で25年、IT関係（WEBサイト制作や運用支援など）の業務と、食や物品の流通支援（販路開拓支援やブランディング、パッケージ・チラシデザインなど）の業務を専門に行ってきたことから、新見のいいものを全国へ広げていくお手伝いをしたいと思い協力隊に応募しました。

協力隊のお仕事としては、主に食と農に関するさまざまな生産者さんや企業さんとお会いし、それぞれが持っておられる課題などについてお聞きしながら個々に合った支援や情報提供をさせていただきます。

特にブランディングやデザイン、WEBの活用、



関西の新見産の農産物売場
「一品一会」（兵庫県宝塚市）を訪問

販路開拓で課題をお持ちでしたら、いろいろな業種の支援もしてまいりましたので、お気軽にお問い合わせください。また、県や市の各担当課と意見交換もさせていただいており、生産者さんや企業さんと行政との架け橋にもなれたらと思っています。

6月からは「新見のりんどう」を全国へ発信するInstagramの運用を県やJAさんとも協働で開始しました。「新見」らしく、新しい視座から全国へ発信していきたいと思っています。



新見のりんどう
公式Instagram

間移住・定住推進課 ☎726114

地域×元氣!

地域おこし協力隊

新見の自然の魅力を 発信していきます!

皆さん、初めまして。4月に地域おこし協力隊
いのちのうすともこ
に着任した井上智子です。

私は、新見市の豊かな自然の情報発信や環境保全を通して、関係人口の創出をしたいと思い、協力隊になりました。

早速、5月3日には、哲西の太鼓田植えのイベントで司会を勤め、多くの方に来ていただきました。地元の方々とふれあう機会をいただき、とてもうれしかったです。

新見市に来て、まだ4カ月ですが、新見市内には、豊かな自然があり、楽しく活動できています。これからも、新見市内の自然の魅力をたくさん伝えられるよう取り組んでいきたいと思います。

新見市では、新見市市民環境会議や新見自然の会など、自然に関するイベントを開催されている団体もあります。ぜひ、それらのイベントにも参



自然の風景を発信している井上隊員

加して、新見の自然を体感してみてください。
また、私もインスタグラムで、情報を発信しています。市民の方にも、新見市の自然の魅力を再認識していただきたいと思っておりますので、ぜひご覧ください。



井上隊員
インスタグラム

地域×元氣!

地域おこし協力隊

新見民謡アーカイブス完成!

民謡の保存・継承に取り組んでいる造酒耕平^{みきこうへい}です。

皆さま、嬉しい報告があります! ついに、7月21日から「新見民謡アーカイブス」が公開されました!

約2年に及ぶ、新見にまつわる民謡を中心とした音源収集と編集、解説の執筆、歌詞の書き出し、WEB制作に励んだ日々が、こうして実を結び、誠にうれしく、そして何より、ご協力いただいた皆さまに心よりお礼を申し上げます。

現時点で編集を完了した250以上の音源を随時アップしていきますので、パソコンやタブレットでぜひご覧ください。

そして、新見民謡アーカイブの宣伝も兼ね、7月22日から8月18日まで、大阪・関西万博のサウジアラビアパビリオン内「Cultural Music Studio」で、1日3回(各60分)のライブパフォーマンスを行いました。私は歌、ギター、三味線、



一番左が造酒隊員

尺八で参加し、サウジアラビアや日本のアーティストとともに、「音楽の時代を越えた交差点」をテーマに一曲の楽曲制作を目指し、モダンダンサーと共に日々の即興パフォーマンスを重ね、最終的な作品へと発展させました。

万博で収録したさまざまな国の民謡も、今後、新見民謡アーカイブスのコンテンツに追加予定です。ぜひ、ご覧ください。



新見民謡アーカイブスは
こちらから

岡移住・定住推進課 ☎726114

地域×元気!

地域おこし協力隊

万博で紙漉き体験

皆さん、こんにちは！「新見の暮らしと神代和紙の魅力発信」をテーマに活動している、土屋千尋です。

8月22日から24日まで大阪・関西万博で、岡山県の特産品PRイベント「おかやま桃太郎の夏休み」が開催され、新見市のブースの一つとして、22日・23日に神代和紙保存会が紙漉き体験を行いました。

私もスタッフとして同行させていただき、2日間で合計600人に紙漉き体験、和紙にスタンプを押す体験を提供しました。

紙を漉くのは初めてという方がほとんどで、ずっとやってみたかったと、とても喜んで体験される方もいらっしゃいました。

万博の会場内には、公式のスタンプラリーがあるため、スタンプ帳を持ち歩く人が多く、和紙だけでなく、新見の鳥やにーみんのスタンプも大人気でした。



紙漉き体験のブース（土屋隊員は右から2番目）

神代和紙のブースは、何度も行列ができるほどにぎわいましたが、空いている時には、参加者と少しお話しすることができました。新見の星空の写真を見せた方には「ぜひ行ってみたいが、泊まる場所はあるのか」とたずねられました。協力隊卒業後は、こういったPRの場で新見を知ってくださった方が泊まりたいと思えるような、新見の魅力が存分に伝わる民宿を開きたいと思っています。

私のInstagramには、万博の紙漉き体験の様子や星空の写真などを投稿しているので、ぜひフォローをお願いします。



土屋隊員
Instagram

地域×元氣!

地域おこし協力隊

広がるつながりに感謝

皆さん、こんにちは。「食と農に関する生産者さんのサポート」をテーマに活動している市竹^{いちたけ}裕^{ゆうたか}です。

朝夕が少し寒くなり、気が付けば新見に来てもう半年が過ぎていました。着任当初からいろいろなお声かけをいただき、ありがたいことにさまざまな方面の方々と出会っていただいています。

関西方面の調理師専門学校や飲食店、あるいは百貨店と取引が成立したケースも生まれました。生産者さんや企業さんにも喜んでいただけると同時に、新見のイイものが関西圏でこれからさらに広がっていくことを私自身もとても楽しみにしています。

初期から関わらせていただいている新見のりんどうについても、公式Instagramのフォロワーが少しずつ増えています。10月に兵庫県神戸市で開催されたイベントで、新見のりんどうの宣伝活動にも行かせていただきました。

また今後、大阪の百貨店などの食品関係のバイヤーの方を新見にお呼びし、新見の商品をいろい



ロータリークラブでの卓話の様子

ろと紹介しながら、生産者さんや企業さんとおつきあいでできる機会を作っていこうと思います。

さらに最近では、いろいろなところで皆さんとお話をさせていただく機会も頂戴し、地域おこし協力隊としての活動にご興味を持ってくださったたり、応援のお言葉をいただいたりして本当にありがたいと感じております。

このままあっという間に年の瀬、そして新しい年を迎えることになると思いますが、引き続き、生産者さん、企業さんの課題に対してお役に立てよう動きたいと思います。

また、個人のフェイスブックページを立ち上げ、活動や暮らしの記録を始めたのでよかったらフォローをお願いします。



市竹隊員
フェイスブック



りんどう公式
Instagram

地域×元氣!

地域おこし協力隊

活動報告会を開催しました

協力隊の活動を多くの人に知ってもらうため、11月14日に「地域おこし協力隊活動報告会」を開催しました。

地域おこし協力隊として活動する3人の報告を傍聴しに、約50人が来場しました。

みき こうへい 造酒 耕平隊員

民謡のアーカイブ化と音楽による地域活性化に取り組んでいる造酒隊員。

7月に「新見民謡アーカイブス」を完成させ、新見市の民謡など約250曲をオンラインで聞けるようになったこと、国内外に新見民謡を発信していることを報告しました。



つちや ちひろ 土屋 千尋隊員

体験を通して神代和紙と新見の暮らしの魅力を発信している土屋隊員。



大阪万博で神代和紙の紙すき体験を実施したほか、岡山大学の学生を招待し、協生農法を用いて和紙の原料を育てる取り組みを報告しました。

いちたけ ゆたか 市竹 裕隊員

「食」と「農」に関する事業の課題解決のための情報提供と支援活動を行っている市竹隊員。

市内事業者の販路開拓により、新規受注獲得や受注数増加などの成果を出して、今後は事業支援のほか持続可能かつ新規就農がしやすい農モデルの考案に取り組むと報告しました。



活動報告会の様子は市公式YouTubeで12月末まで公開しているので、ぜひご覧ください。

3人それぞれが特徴ある活動をしている新見市の協力隊。

今後の活躍に乞うご期待です。



閭移住・定住推進課 ☎76114

YouTube

地域×元氣!

地域おこし協力隊

新見の民謡の普及活動 音楽で世界とつながろう!

新見民謡の普及に取り組んでいる造酒耕平^{みきこうへい}です。

皆さんは、新見にフリーピアノがあることをご存じでしょうか。御殿町センター斜向かいの「井上薬局本店」で、アップライトピアノをご自由に弾いていただけます。

家にピアノがない人、練習したい人は、ぜひ気軽に弾きに來てください。利用時間は、平日8時～17時です。

さて、私は10月に、新見市の姉妹都市ニューパルツにあるニューヨーク州立大学ニューパルツ校を訪問し、新見民謡アーカイブスの宣伝講演を実施しました。同校の音楽教授、フェリス・チェンさんは琴古流の尺八奏者であり、日本民謡との親和性を感じてお話をさせていただきました。

11月には、念願であった「能登と新見を民謡でつなぐ旅」をようやく実現できました。民謡フェスの時から能登半島地震への義援金を募っていた



ニューパルツ校で演説する造酒隊員

ゆかりもあり、被災された民謡団体を訪ねました。

能登半島の七尾市、輪島市、珠洲市を中心に音源を預かり、インタビューを実施しました。

旅で得られた資料は「新見民謡アーカイブス」で公開予定ですので、ぜひご覧ください。



新見民謡アーカイブスは
こちら

岡移住・定住推進課 ☎6114

地域×元気!

地域おこし協力隊

神代和紙の原料を栽培

「新見の暮らしと神代和紙の魅力発信」をテーマに活動しております、土屋千尋です。

昨年の10月に「おかやまシネコカルチャー（協生農法）プロジェクトin新見市」が始動しました。

協生農法®は、「果樹や野菜などの多種多様な作物を密植し、無農薬・無肥料で育てる」というもので、このプロジェクトでは、高齢で耕作できなくなった市内の畑を借り、神代和紙の原料（コウゾ、ミツマタ）と野菜を同時に栽培しております。

10月12日の畝立て・植え付けには、岡山大学の教職員や学生など合計15人が参加しました。コウゾ、白菜、苺、ニンニク、玉ねぎ、カブ、ビワなどが植えられており、春からはさらに種類・数を増やしていく予定です。

現在、市内に和紙の原料を専門に栽培する農家はなく、生産量は減少の一途です。このプロジェクトを通して、わずかではありますが、生産量の回復を図るとともに、耕作放棄地の活用、そして



植え付けイベントの様子

新見に継続的に関わる「関係人口」を増やしていきたいと考えています。

このプロジェクトには、10月～12月の3カ月間に、10人の学生（新見公立大生含む）が携わりましたが、その多くは3回以上のリピーターです。皆さん農作業だけでなく、合間の山菜取りや天体観測、和紙の原料処理など、新見らしいアクティビティを心から楽しんでいます。

将来的には、こういった体験を、より多くの方が快適に楽しめるような宿を作りたいと考えています。



土屋隊員インスタグラム



岡山大学ホームページ

閤移住・定住推進課 ☎726114

地域×元氣!

地域おこし協力隊

関西市場の手掛かりを掴む

皆さんこんにちは。「食と農に関する生産者さんのサポート」をテーマに活動している市竹裕です。

今回は、1月27日・28日にインテックス大阪で開催された「フードスタイルジャパン関西2026」での活動と成果を紹介させていただきます。この展示会は、私が着任当初に意見交換と企画提案をさせていただき、2日間に渡り市商工観光課と新見市のブースを展開しました。

この展示会は関西でも大きな規模のもので、私自身も食の事業展開において過去何度も活用したもので、その展示手法や販路開拓ノウハウを活かして支援しました。今回は、昨年の新見市ホームページでの公募で抽選に当選された4社が出展しました。関西のマーケットで、それぞれ特徴ある商品の新しい販路をいかに獲得するかをテーマに、商品のセレクトや展示会におけるポスター、パネルの提案のほか、価格設定、ターゲットの想定とアドバイスをさせていただき、出展企業さんとともに準備を進めて当日を迎えました。



イベントの様子(展示会場にて出店関係者と)

結果的に2日間で、出展企業4社さんの商材に興味を持ち、取引を視野に入れたコンタクトをしてきた企業数は嬉しいことに、なんと150社を超えました!

この結果は、まだまだ関西市場においても発信の仕方や販路の展開手法、プロモーション企画によってさらにより多くの新見市の企業や生産者さんの商材を関西などの都市圏へ広げていける可能性を証明しています。

また、特徴のある加工食品やフルーツ(青果)においては、出店無料で展開でき、かつネームバリューのある高級通販サイトにもおつながりできるケースもありますのでご興味があれば、お気軽にお問い合わせください。



協力隊活動
フェイスブック



りんどう公式
インスタグラム

岡移住・定住推進課 ☎76114